



# アルムの里から

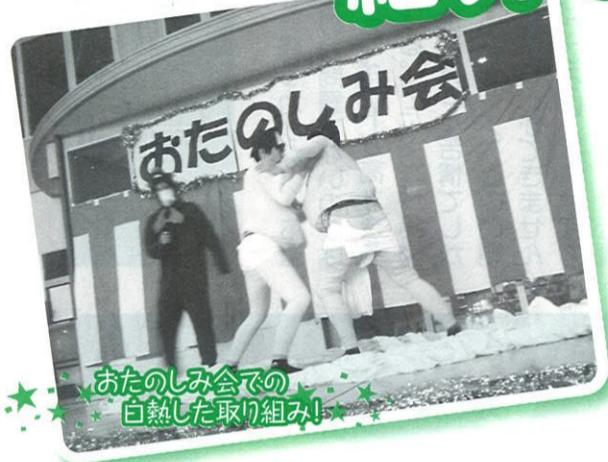
第 22 号

発行日 平成24年 2月8日 編集・発行 グリーンアルム広報委員会

郵便番号:382-0034 住所:長野県須坂市大字仁礼7番地10 電話番号:代表026-215-2662

介護老人保健施設

## ！ウイングラスの紹介をします！



●一日の流れ	
6:30	起床
7:30	朝食
10:00	おやつ
10:30	レクリエーション (集団リハビリ・軽体操・ アクティビティ・カラオケなど)
12:00	昼食
13:30	入浴
14:00	自由時間 個別リハビリなど
15:00	おやつ
16:00	自由時間・個別リハビリなど
18:00	夕食 夕食後自由時間
21:00	就寝

### ●スタッフ (H24.1.1現在)

管理者:1名/副管理者:1名

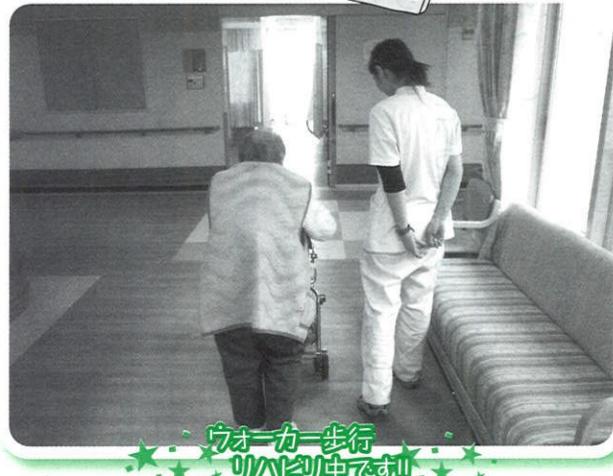
医師:1名/看護職員:10名

介護職員:31名/支援相談員:2名

管理栄養士:2名/リハビリスタッフ:8名

介護支援専門員:2名/事務職員:1名

老健では施設内でも利用者様に季節を感じ、毎日を楽しんで頂けるよう、様々な行事やレクリエーションを行っています。



## 「見るから観る」へ

私たちも生活の中で、それぞれの立場でいろいろな苦情を見聞しながら、それを自分の問題として捉えていたと思います。なかなか苦情を苦情として受け取れないという面もあると思います。

先日、中級看護職の研修の内容の復命書を読ませてもらいました。その資料の中に、ベッドの横にポータブルトイレが置いてある写真がありました。扈間にポータブルトイレが置いてあることで、この写真を見て問題を感じるかどうかということが問われる内容でした。最近の研修も高度になつてきていると感じています。

別の写真では、部屋の入口の壁に、利用者の名札がA4版で貼ってあり、その名札が、バラバラに段差があつて貼られている。それを見てどう感じるかという内容です。

もう一つの写真は、入口にオムツの入ったダンボールの箱がじつても置いてあるもので、これを見た時にどう思つか。つまり、問題だと思つか、その感じないのか。この三枚の写真から、何を感じ、何を課題としてどうえるのか、大変、大切なポイントだと思います。

例えば、ポータブルトイレは扈間は片付ける。それすると利用者を誘導しやすくなり、仕事の中身が変わってくる。名札がバラバラに貼つてあるとうつ」とは一人一大事にされていないのではないか、と人では万が一ぶつかったり、転がつたりして事故が起きてしまうかもしない。そういう観点で見るといろいろ問題はある。したがつて、私たちが苦情として耳にするのは、本当にほつきりした形で目に見

えてじるものです。観る力がないと、重要なことも問題なのか問題でないのかは切り捨てられてしね。ベッドが高すぎるとか、或いは低すぎると、また、お金、品物が紛失したなど、現に分つた苦情でしか見ることができないとすると、心の問題を解決する苦情は観る」とができません。介護保険が始まったころは、苦情は宝であると思つていたが、最近は、苦情は苦情として受けついかなければいけないと考えています。事実を見るから、事実の意味を観るという非常に大きな問題を含んでじる。

私もむもんのよのな」とに対し、敏感であつたことと思つます。

(理事長 町田 滋)

**看護師募集中**

私たちと一緒に働きませんか  
明るくて働きやすい職場です。  
勤務時間はご相談に応じます。  
お気軽にお問い合わせください。

担当 村田・小林 TEL 026-215-2662

## 感染症予防について

感染症（インフルエンザウイルス・ノロウイルス）の流行が心配される季節となっていました。

グリーンアルム福祉会では、感染症の予防として、施設の外から来られた方に手洗い、手の消毒、うがい（イソジン液）をお願いしております。

ご面倒ですが、ご協力をお願いいたします。

また、本格的に流行した時はマスクの着用の徹底、施設内で複数の感染症者が発生したときは、施設への入室の制限を行います。

施設では、抵抗力が低下している利用者様をお預かりしております。そのため、感染症が発生すると感染があつという間に広がる恐れがあります。感染症の予防には万全を期して対応してまいります。



昨年の東日本大震災から早いもので、もうじき1年が経つとしています。皆さんそれぞれ、「生きている意味」を考えさせられた年であったのではないかと思ひます。

仕事に関わつてしまふと、色々な相談を受けます。内容によつては、「忙しいので後でいいかな」と自分の判断で優先順位をつけて後に回さうとすることがあります。

そんな時、先輩が言われた「高齢者に『また今度』はないんだよ。その時に起こつている事が大事なんだよ。だからどんなに些細なことでも真剣に向き合つ事が大切なんだよ。」との言葉を思い出します。目の前にある」と(もの)に精一杯取り組む。

会社があつて、仕事があつて…と日々何気なく、あたりまえに日々を過ごしていくことが、実はすぐ「じつ」じだつたんだよね。じつの歳にして分かる」とがたくさんあります。

「現在」という時間はもう二度と来ない。「ハア」とため息をついている暇はない。(・・)

といつわまで、今年は、後悔しない日々を送れるように、何か大きい」とをしてみようかな。多少無茶なことにチャレンジしてみようかな。(具体的には浮かばないのですが….)と考えている)の頃、「こんなふうに考えるといけない」とも、ありがたい」となんですね。

寒い日が続きます。

お互い、体調には十分留意して春を待ちたいですね。

本年も、グリーンアルム福祉会をよろしくお願いいたします。  
(太田)